

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
小児看護学演習		BNSS4E29	30602	2後	2(30)	必修
担当教員	岩佐 有子	実務歴	有	看護師として病院に8年・特別支援学校に13年勤務		
	堀井 理司	実務歴	有	看護師として病院に3年勤務		
	山本 典孝	実務歴	有	看護師として病院に16年、診療所に1年勤務		
概要	小児看護学で学んだ内容を基に、乳幼児期・児童期・学童期・思春期の健康課題、子どもの疾患と障がい、成長、発達段階、家族へのケア、学校、生活上の特性によって生まれる特徴的な基本的知識、アセスメント、フィジカルアセスメントなどの看護技術と看護過程について述べるができる。また小児とのコミュニケーション方法、遊びの援助、プレパレーションなど多彩で実際的な支援の方策について実践できる。					
学修目標	1) 健康な子どもの世話を伴う基本技術を実践できる。 2) 診断・治療過程に伴う基本技術について実践できる。 3) フィジカルアセスメントや他の条件を考慮し、その子どもに見合った看護を述べるができる。 4) 小児看護技術の習得レベルを自己評価し、今後の課題を挙げるができる。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力	◎	全人的人間理解	◎	職業倫理と人権擁護	◎
	探求力と生涯学習能力	◎	ケアリングとコミュニケーション	◎	適切な看護実践	◎
回	学修内容			予習・復習内容		
1	免疫疾患と看護 アレルギー疾患「日常生活の注意点の理解」			予習～教科書②「免疫疾患・アレルギー性疾患・リウマチ性疾患と看護」を読んでくる		
2	免疫疾患と看護 アレルギー疾患「日常生活の注意点の理解」			復習～疾患について各自でまとめること ※まとめ方については講義の中で詳細説明(全講義共通)		
3	代謝性疾患と看護 I型糖尿病「療育行動の自立に向けて」			予習～教科書②「代謝性疾患と看護」「神経疾患と看護」を読んでくる		
4	神経疾患と看護 脳性麻痺 「健康状態を維持増進し成長発達を促す関わり」			復習～疾患について各自でまとめること		
5	循環器疾患と看護 先天性心疾患「家族への看護」			予習～教科書②「循環器疾患と看護」を読んでくる		
6	循環器疾患と看護 川崎病「家族への看護」			復習～疾患について各自でまとめること		
7	悪性新生物と看護 白血病「治療時の子どものQOLを高める」			予習～教科書②「悪性新生物と看護」を読んでくる		
8	悪性新生物と看護 白血病「治療時の子どものQOLを高める」			復習～疾患について各自でまとめること		
9	耳鼻咽喉疾患と看護 扁桃炎「手術を受ける子どもの看護」			予習～教科書②「耳鼻咽喉疾患と看護」を読んでくる		
10	耳鼻咽喉疾患と看護 扁桃炎「手術を受ける子どもの看護」			復習～疾患について各自でまとめること		
11	習慣性扁桃炎の事例を通してプレパレーションの作成			予習～必要なプレパレーションについて各自考え、配布用紙に記載してくること		
12	習慣性扁桃炎の事例を通してプレパレーションの作成			復習～進捗状況に合わせ各自またはグループで作品作成		
13	習慣性扁桃炎の事例を通してプレパレーションの作成			予習～発表に向けての作成・準備		
14	習慣性扁桃炎の事例を通してプレパレーションの発表			他のグループ発表を聞き評価		
15	ゲストスピーカーによる講義(小児の在宅看護について)			予習～教科書②「神経疾患と看護」を読んでくる		

16	ゲストスピーカーによる講義(小児の在宅看護について)	復習～講義内容を各自でまとめること
17	小児看護学技術①バイタルサイン測定・吸入の援助	事前課題レポート作成
18	小児看護学技術①バイタルサイン測定・吸入の援助	事前課題レポート提出
19	小児看護学技術②シーネ固定・点滴操作	事前課題レポート作成
20	小児看護学技術②シーネ固定・点滴操作	事前課題レポート提出
21	小児看護学技術③冷罨法・採尿パック・計測・服薬方法・サークルベッドの取り扱い	事前課題レポート作成
22	小児看護学技術③冷罨法・採尿パック・計測・服薬方法・サークルベッドの取り扱い	事前課題レポート提出
23	看護過程① 事例 小児気管支喘息(情報整理・アセスメント)	看護過程のレポートを作成(個人・グループ)
24	看護過程① 事例 小児気管支喘息(情報整理・アセスメント)	看護過程のレポートを作成(個人・グループ)
25	看護過程② 事例 小児気管支喘息(関連図・看護問題・計画)	看護過程のレポートを作成(個人・グループ)
26	看護過程② 事例 小児気管支喘息(関連図・看護問題・計画)	看護過程のレポートを作成(個人・グループ)
27	看護過程③ 事例 小児気管支喘息(発表・提出)	看護過程のレポートを作成・提出
28	看護過程③ 事例 小児気管支喘息(発表・提出)	看護過程のレポートを作成・提出
29	疾患を持つ子どもの看護と家族看護	予習～教科書②「悪性新生物と看護」①「終末期の子どもと家族の看護」を読んでくる
30	疾患を持つ子どもの看護と家族看護	レポート作成・提出
使用 テキスト	奈良間美保他 『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児看護学①』 医学書院,2020 奈良間美保他 『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児臨床看護各論 小児看護学②』 医学書院,2020	
参考図書	適宜紹介する	
成績評価 基準	定期試験80%、レポート20%	
備考	疾病と治療Ⅲ(小児疾患系)、小児看護学概論を各自、復習してから臨んでください。	